



三代歌川広重「六郷川蒸気車往返之全図」

明治4年(1871) 大判三枚続

明治初期頃、六郷川の下流から眺めた風景です。乗客らを乗せた渡し舟や筏、小舟が往来し、画面右奥では真新しい鉄道木橋の上を、当時最先端の蒸気機関車が走り抜けます。左には、新田屋・万年屋・会津屋などの旅籠が軒を連ねる川崎宿が見えますが、川岸には乗り合い馬車や人力車が通行しています。川沿いの新旧の移動手段を対照的に描き、明治期の変りゆく川崎の風景が垣間見える作品です。

【開通150周年記念 近代日本をつくった鉄道絵】展 2022年2月11日(祝・金)～3月13日(日)より



CONTENTS [目次]

- 02 | 特集 **皆様に親しまれて開館2周年!**
川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～
- 04 | 音楽 **ミュージアム川崎シンフォニーホール**
- 07 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館**
川崎浮世絵ギャラリー
- 08 | イベントレビュー
- 10 | 美術 **市内ギャラリー情報**
- 13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**
- 14 | 映画 **アルテリオ映像館**



川崎浮世絵ギャラリーは 皆様に親しまれ開館2周年を迎えました



長年の浮世絵の収集で知られる斎藤文夫氏が代表理事を務める、公益社団法人川崎・砂子の里資料館の5,000点を超える所蔵作品は、初期浮世絵から昭和期までの作品を網羅した浮世絵の歴史を俯瞰できる希少なコレクションとして、国内外で高い評価を受けてきました。また地域の歴史を語る上でも極めて価値の高い、川崎や神奈川県をテーマとした浮世絵を多く所蔵していることでも知られます。

川崎浮世絵ギャラリーでは、この斎藤文夫コレクションを川崎市が無償貸与を受け、公益財団法人川崎市文化財団の運営により展示をしています。

施設概要
所在地／川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F
(JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分)
休館日／月曜日、年末年始、展示替えの期間
開館時間／11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)
観覧料／500円(ただし高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料)
※作品保護のために照明を落として展示しております。ご理解のほど何卒お願いいたします。



開館2周年を迎えて

「川崎浮世絵ギャラリー」開館2周年に当り、先ずご来館者皆様に、そして川崎市文化財団はじめ関係皆様に、心から敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナのため、厳しい環境下におかれた1年でしたが、開館以来学芸員の努力により素晴らしい企画のもと、数々の立派な展示を続けられ、来館の皆様大変喜んで頂き、多くのお褒めを頂きました。

この1年間、当館のスタッフも充実し、今までの経験を踏まえ、京浜間唯一の浮世絵常設展示場としての使命を果たして下さるものと期待いたしております。

私の浮世絵蒐集も更に前進しており、6,000枚近い蒐集の浮世絵から、きっと素晴らしい展示を毎月続けていくことと存じます。

さて12月と言えば「忠臣蔵」。大石内蔵助以下四十七士、主君の仇討に命を懸けた義拳は、日本人の心に染みており、浮世

絵も数々描かれました。ぜひご高覧下さる様、お願いいたします。

令和4年の幕開けは、お正月にふさわしい「小倉擬百人一首」、優雅なカルタ遊びで楽しんだことを思い出します。

又近代日本の表徴「陸蒸気」開通の150周年に当り、浮世絵師の遺した「鉄道絵」、文明開化を彩った横浜絵、更には浮世絵と言えば本流の江戸美人を展示いたします。

広重の行書・隸書東海道・国芳の木曾街道など、見所一杯の企画で、ご来館の皆様の日を楽しませようと企画しております。

何卒、引続き川崎の文化向上のためにもご協力下さる様お願い申し上げます、御礼といたします。



川崎浮世絵ギャラリー名誉館長
川崎・砂子の里資料館館長
斎藤 文夫

◎2021年の主な企画とお客様の声



世界に誇る大北斎展(2021年7~9月)

- 北斎の生涯を追い、晩年の有名な作品群以外のものもよく拝見することができました。長い生涯を絵のために生き抜いた様子、よく分かりました。
- 解説が充実しており、またゆっくりと鑑賞できました。



夏休み親子で楽しむ浮世絵講座(2021年8月)

- 夏休みのイベントで、この時期には少ないので大変貴重でした。
- 昔のことを調べたり、講座を聴くのはとても楽しかったです。



歌川国芳 没後 160 年記念展(2021年9~11月)

- こちらの浮世絵は保存状態が良い、テーマも国芳だったので前・後期来ました。静かで、解説も充実しています。
- 普段見られない絵とストーリー、当時の暮らしなどを知ることができました。

展覧会スケジュール ※展覧会名称・会期は都合により変更する場合があります

江戸の華 大忠臣蔵

会期◎2021年11月27日(土)～12月22日(水)

江戸の人々を熱狂させた「忠臣蔵」が帰ってくる……

今から約320年前、播州赤穂藩47名の浪士が、藩主・浅野内匠頭長矩の仇である、吉良上野介義央の屋敷に討ち入った「元禄赤穂事件」が起きました。

この仇討ち事件の一連の出来事は人形浄瑠璃や歌舞伎にも取り上げられ、事件を脚色し大当たりした演目『仮名手本忠臣蔵』から、「忠臣蔵」と称され親しまれるようになります。赤穂浪士を演じる歌舞伎役者や各段の名場面は、浮世絵にも多く描かれました。

本展には、喜多川歌麿、初代歌川豊国、葛飾北斎、歌川国貞(三代豊国)、溪斎英泉、歌川国芳ら、人気絵師たちが手掛けた「忠臣蔵」の浮世絵が勢ぞろいします。今年も残りあと少し…年末の定番、「忠臣蔵」を題材とした浮世絵をぜひお楽しみください。



葛飾北斎「仮名手本忠臣蔵 十一段目」
文化3年(1806)頃 大判錦絵



喜多川歌麿「忠臣蔵式段目」
享和期(1801-04) 間判錦絵

浮世絵Q&A

◎「仮名手本忠臣蔵」の「仮名手本」とは何でしょう?

Ⓐ 仮名手本とは、いろは歌を書いた習字の手本ですが、いろは47文字と赤穂四十七士が同数であることからのタイトルです。

小倉擬百人一首

会期◎2022年1月5日(水)～2月6日(日)

「小倉擬百人一首」は、和歌100首を集めた「小倉百人一首」に歌舞伎の演目や故事伝説をなぞらえて描いた錦絵シリーズです。幕末浮世絵界の3大巨匠、歌川広重、歌川国芳、三代歌川豊国(国貞)が百人一首の世界で繰り広げる夢の共演をお楽しみください。

浮世絵Q&A

◎「小倉擬百人一首」の「擬」とは何でしょう?

Ⓐ 「擬える」、つまり「あるものを別のものに見立てる、たとえる」ということです。



歌川国芳
「小倉擬百人一首 文屋朝康」
弘化2-3年(1845-46)
大判錦絵

開通150周年記念 近代日本をつくった鉄道絵

会期◎2022年2月11日(祝・金)～3月13日(日)

明治5年(1872)に新橋横浜間で日本初の鉄道が開通し、日本の近代化を象徴する“陸蒸気”=蒸気機関車が沿線走り抜けました。当時ジャーナリズムの役割を担っていた浮世絵においても、鉄道は新たなモチーフとして盛んに描かれました。

2022年は日本の鉄道開通から150周年という記念すべき年です。当時最先端の鉄道を描いた名作をぜひお楽しみください。



小林清親「高輪牛町隴月景」
明治12年(1879)頃 大判錦絵

浮世絵Q&A

◎なぜ、蒸気機関車は当時「陸蒸気」と呼ばれたのでしょうか?

Ⓐ 海の蒸気船の対になる語として、“陸を走る蒸気”=陸蒸気と呼ばれました。

今に見る江戸美人 国貞・英山・英泉

会期◎2022年3月19日(土)～4月24日(日)

江戸時代後期、外国船の脅威、安政の大地震、幕末の動乱と、めまぐるしく変転する時代のなかで生きる女性たちを、歌川国貞は粹に、菊川英山は可憐に、そして溪斎英泉は婀娜っぽく描きました。国貞、英山、英泉による美人画を鮮やかで美しい色彩と共に楽しみください。精緻を極めた彫り摺りの木版画技法も必見です。

歌川国貞(三代豊国)「源氏君花街遊覧」
万延元年(1860) 大判三枚続



浮世絵Q&A

◎画像中央の男性は、『彦紫田舎源氏』の主人公・光氏ですが、彼の髪型の髻は生きもののしっぽがモチーフになっています。

その生きものとは、次のうちどれでしょう? ①えび ②ねこ ③アザラシ

Ⓐ ①えび

主人公の光氏の髪型は三代豊国の創案によるもので、海老茶釜髻です。大髻の髻に紫紐をもちいて先を二つに割ったえびのしっぽのような形です。



お問合せ◎川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～ TEL:044-280-9511(月曜休館/11時から18時30分まで)

※P1～3の掲載作品は公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵 ※展覧会情報や施設概要は7ページも併せてご覧ください。

ミュージック・カレッジ

MUZAミュージック・カレッジ

「知る」「聴く」「体験する」を通じて心を耕す大人の学び場。

定員50名の市民交流室を教室に見立て、第一線で活躍するスペシャルな講師によるお話と室内楽の演奏による楽しい音楽の授業が始まります。予備知識は不要！学生に戻った気分で、まだ知らない音楽の世界を広げてみませんか。

【時間】各回14:00開演(16:00終了予定/休憩あり) 【教室】ミューザ川崎シンフォニーホール4階 市民交流室(50名限定)
 【受講料】【3回セット券】全席自由 7,800円 【各1回券】全席自由 3,000円 ※東京交響楽団支援キャンペーン!「東響米」のおみやげ付き
 【発売日】3回セット券&1回券 同時発売 友の会 11月17日(水) Web先行 11月20日(土) 一般 11月25日(木)

第1回 | 2022年1月24日(月)

《知る—ロマン派のオルガン音楽》

【講師】井上さつき(音楽学/愛知県立芸術大学音楽学部教授)

【演奏】松居直美(ポジティブ・オルガン/ミューザ川崎シンフォニーホール・アドバイザー)

2022年に生誕200年を迎える作曲家セザール・フランク(1822-1890)。優れたオルガン建造家とその名器との出会いから数々のオルガン曲を残し、自身もオルガニストとして活躍したフランクは、近現代フランスオルガン楽派の礎ともいべき存在です。当時のフランス楽壇からは作曲家としてはあまり評価されませんでした。彼に作曲を師事したショーソンやダンディらはその音楽と無私な人柄に心酔し、「フランク」と呼ばれる一大楽派を築いていきました。フランクの生涯と作品の一端を、松居直美氏による演奏と、井上さつき氏の解説でお楽しみいただきます。



井上さつき

松居直美

チケット割引のご案内

2022年2月19日(土)ホールアドバイザー松居直美企画「セザール・フランク生誕200年メモリアル・オルガンコンサート」のチケットをご購入いただいたお客様は、「MUZAミュージック・カレッジ 第1回」のチケットを、1割引価格でお買い求めいただけます。(友の会割引からもさらに1割引)
 ※電話・窓口のみでの割引適用。Webでの購入には適用されません。「ミュージック・カレッジ第2回/第3回」には適用されません。また、3回セット券からの割引はございません。

第2回 | 2月24日(木)

《聴く—音楽を「見る」!》

【講師】横山真男(作曲家/明星大学情報学部教授)

【演奏】多井千洋(ヴァイオリン/東京交響楽団)

濱崎麻里子(フルート/東京交響楽団) ほか

「音」という物理現象はどのように「音楽」になるのでしょうか。抽象的でつかみどころのない「音楽」や「音色」が、目で見えたらどんな面白いことが起こるのでしょうか。「科学で読み解く クラシック音楽入門」著者で作曲家の横山真男氏が、データ解析から図形楽譜まで、音楽を《見る》ユニークな試みを豊富な事例と、東響メンバーの演奏とともにご紹介します。



横山真男

多井千洋

濱崎麻里子

第3回 | 3月15日(火)

《体験する—どなたのソナタ?あなたのソナタ!》

【講師】福嶋頼秀(作編曲家)

【演奏】水谷 晃(ヴァイオリン/東京交響楽団 コンサートマスター)

松岡あさひ(ピアノ/作曲家)

前回大好評をいただいた「50人のパッサカリア」に続き、今回はクラシック音楽の基本的なフォーマットである「ソナタ形式」を、体験を交えながら学びます。なぜソナタ形式は大ヒットしたのか? そのヒミツを作曲家の福嶋頼秀氏がレクチャーします。今回も水谷晃(Vn) & 松岡あさひ(Pf)両氏が出演、ヴァイオリン・ソナタの名曲の演奏もお楽しみに!



福嶋頼秀
©藤井直紀

水谷 晃
©Hikaru.☆

松岡あさひ

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミューザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ●ミューザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター] 10:00~19:00

[Web]ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

チケット
好評
発売中

MUZAジルベスターコンサート2021

激動の2021年、日本の音楽界にとっても厳しい状況が続く中、若手音楽家の活躍は私たちに希望をあたえ続けてくれました。神童から名手へ、各地で称賛が続く成長著しい 牛田智大 彗星のごとくあらわれた若きミューズ 吉村妃鞠 すでに世界的に評価されているヴィルトーゾ 佐藤晴真 そして、躍動する若い才能を大きくサポートする、巨匠・秋山和慶 至高の名曲とともに2021年を鮮やかに締めくくります。

2021年12月31日(金)14:00開場 15:00開演

[出演] 指揮：秋山和慶

ピアノ：牛田智大

ヴァイオリン：吉村妃鞠

チェロ：佐藤晴真

管弦楽：東京交響楽団

[曲目] ショパン：ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53(ピアノ・ソロ)

ショパン：アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 作品22(管弦楽版)

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 作品104

[料金] S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 U25 各席種の半額



秋山和慶
©N.Ikegami



牛田智大
©Ariga Terasawa



吉村妃鞠
©Hitoshi Iwakiri



佐藤晴真
©Tomoko Hidaki

ホールアドバイザー松居直美企画

セザール・フランク生誕200年 メモリアル・オルガンコンサート

叙情的な旋律とシンフォニックな響き。“ベル・エポック”(美しき時代)のオルガン音楽。多彩で魅惑的なフランクの世界を3つの切り口からお届けします。

2022年2月19日(土)13:00開場 14:00開演

13:20~13:40プレトーク

第1部 梅干野安未(パイプオルガン)

[フランスのオルガン音楽の系譜とフランク]

フランク：幻想曲 イ長調

F.クープラン：「修道院のためのミサ」より ティエリスをテノールで

ボエリー：幻想曲とフーガ 変ロ長調 op.18-6

フランク：プレリュード、フーガと変奏 op.18

ルフェビュール＝ヴェリー：演奏会用ポレロ op.166

サン＝サーンス：「7つの即興曲」op.150より 第4曲 アレグレット

フランク：祈り op.20

デュリュフレ：「来たれ創り主なる聖霊」によるコラル変奏曲 op.4

第2部 廣江理枝(パイプオルガン)

[ドイツ・ロマン派とフランク]

リスト：コラル「アド ノス アド サルタレム ウンダム」によるファンタジーとフーガ

フランク：交響的大曲 op.17

第3部 松居直美(パイプオルガン)

[バッハとフランク]

J.S.バッハ：パッサカリア ハ短調 BWV 582

J.S.バッハ：装いせよ、おお、わが魂よ BWV654

フランク：3つのコラル 1番 ホ長調

2番 口短調

3番 イ短調

[料金] 全席指定3,500円 U25 1,000円

チケット
好評
発売中



梅干野安未



廣江理枝
©Ayane Shindo



松居直美





4 土 15:00開演 第12回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2021 全席指定¥1,000 通し券¥3,000

5 日 14:00開演 東京交響楽団 川崎定期演奏会 第84回 全席指定\$¥9,000 A¥7,000 B¥5,000 C¥4,000 P¥3,000

9 木 11:45受付開始 12:15開演 東響ミニコンサート in MUZAガレリア 第90回 会場:ホール入り口前「歓喜の広場」 当日先着50席限定/入場無料

11 土 11:00開演 モーツァルト・マチネ 第47回 全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500

12 日 13:30開演 ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2021後期 錦織健 テノール・リサイタル《輝けるテノール in クリスマス》 全席指定¥5,000 舞台後方席¥3,000

13 月 12:10開演 MUZAランチタイムコンサート 12月 We Will Rock You! ~往年のクイーンの名曲たち~ 全席指定¥500

15 水 19:00開演 日本フィルハーモニー交響楽団 第373回横浜定期演奏会 \$¥9,000 A¥7,500 B¥7,000 C¥6,000 (25歳以下):¥3,500

16 木 公演予定

18 土 14:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第172回 \$¥7,000 A¥6,000 B¥4,000 C¥3,000

19 日 14:00開演 2021川崎市民第九コンサート \$¥2,500 A¥2,000 B¥1,500

21 火 公演予定

22 水 18:45開演 中央大学管弦楽団 第86回定期演奏会 全席指定¥1,000

23 木 19:15開演 早稲田大学混声合唱団第66回定期演奏会 \$¥2,500 A¥2,000 B¥1,500 C¥1,000

25 土 14:00開演 MUZA パイプオルガン クリスマス・コンサート2021 ファンタスティック・パイプス2 全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500

26 日 19:00開演 横浜市立大学管弦楽団 第52回定期演奏会 料金・発売日 未定

28 火 19:00開演 日本フィルハーモニー交響楽団 第九特別演奏会2021 \$¥9,000 A¥7,500 B¥7,000 C¥6,000 (25歳以下):¥3,500 (65歳以上):¥6,000

31 金 15:00開演 MUZAジルバスターコンサート2021 \$¥7,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,000

ご来場前には必ず公式サイト「ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

お客様へのお願い

- 館内でのマスクの常時着用(ワクチン接種済みの方もマスクの常時着用をお願いいたします)
※マスクを着用いただけない方は入場チケットのご購入をお断りさせていただきます。
ご来場の際は、手洗いや手指消毒、入場時のサーマルカメラによる検温、人と人との適切な距離の確保にご協力ください。

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただくか、事前にチケットセンター(044-520-0200)に残席状況をお問い合わせの上、お越しください。
万が一クラスター(集団感染)の発生が明らかになった場合、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

館内設備について

- 当館の間、ドリンクコーナー・ショップ・託児サービスの営業はございません。
当館の間、クロークはご利用いただけません。
冷水器の使用は停止しております。

※2021年10月13日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

- MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。
東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。
チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。

QRコードと「ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」のリンク



東海道かわさき宿交流館
TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

坂本九生誕80周年記念展 「九ちゃん笑顔のふるさと」

期間／12月4日(土)～12月26日(日)
内容／「上を向いて歩こう」などのヒット曲で知られる、川崎市出身の歌手坂本九さんの生誕80周年を記念し、川崎で過ごした時の貴重な写真等を中心に、その足跡を紹介します。
会場／東海道かわさき宿交流館3階
料金／無料



坂本九
©坂本九音楽事務所

第21回「お屋の落語」

内容／誰でも気軽に楽しめる日本の伝統芸能「落語」。若手噺家が、日々の稽古で鍛えた話芸を披露します。
日時／12月15日(水)
14:00開演(13:30開場)
出演者／二つ目 古今亭志ん松 古今亭志ん松 鈴々舎美馬
前座 鈴々舎美馬
会場／東海道かわさき宿交流館4階
定員／100名
※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。
申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「落語希望」と明記の上、〒210-0001 川崎市本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。
締切 12月3日(金)必着
料金／無料(全席自由)



古今亭志ん松



鈴々舎美馬

第29回街道講演会 「熱海街道を往く - 伊豆山と熱海の名湯 -」

内容／小田原から海沿いにつづく根府川道は源頼朝ゆかりの道であるとともに、「熱海道」「熱海入湯道」として知られていました。沿道の史跡と伊豆山・熱海の二つの名湯を紹介します。
日時／12月18日(土)14:00開演(13:30開場)
講師／拓殖信行(品川歴史館専門委員)
会場／東海道かわさき宿交流館4階
定員／当日先着100名
※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。
料金／無料



拓殖信行

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>



[アクセス] 京急川崎駅より徒歩約6分、
JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分
[休館日] 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



川崎浮世絵ギャラリー

～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

「江戸の華 大忠臣蔵」

2021年11月27日(土)～12月22日(水)

今から約320年前に起きた「元禄赤穂事件」。播州赤穂藩47名の浪士が、藩主浅野内匠頭長矩の仇である、吉良上野介義央の屋敷に討入った衝撃的な事件です。

この仇討ち事件の一連の出来事は、人形浄瑠璃や歌舞伎にも取り上げられ、事件を脚色し大当たりした演目「仮名手本忠臣蔵」から「忠臣蔵」と称され親しまれるようになります。赤穂浪士を演じる歌舞伎役者や各段の名場面は、浮世絵にも多く描かれました。

本展では、喜多川歌麿、初代歌川豊国、葛飾北斎、歌川国貞(三代豊国)、淡斎英泉、歌川国芳をはじめ、さまざまな絵師が手掛けた「忠臣蔵」を題材とした浮世絵を一堂に公開いたします。江戸の人々を熱狂させた「忠臣蔵」の浮世絵を、ぜひお楽しみください。



歌川国芳「義士勢揃之図」



歌川国芳「忠臣蔵十一段目夜討之図」



月岡芳年
「皇国二十四功 大石内蔵之助良雄」

掲載画像はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
川崎駅前タワー・リパーク3F
TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>

[アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

[休館日] 月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

[開館時間] 11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)

[観覧料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ Facebook Twitter

しんゆりシアターミュージカル公演 「のっぽの古時計」



©関口洋吉

日本でも多くの方に愛されている童謡「大きな古時計」。この曲の誕生秘話に着想を得て、ふじたあさや(作)、河田園子(演出)、西村勝行(音楽)がオリジナルミュージカルを創りました。

出演は経験豊富な大ベテランから、今回が初舞台となるフレッシュな若手まで、オーディションで選ばれた合計13名の少数精鋭の俳優陣で臨みました。音楽は生バンドでの演奏により、情緒豊かに舞台を彩ります。

本作での俳優たちは「楽団員」として作中の登場人物に、そして観客に「古時計と家族の物語」を綴っていきます。人々が大事にしているモノやそれにまつわる様々な想い、それは時代を超えても変わらない普遍的なものです。きっとあなたにとっての古時計もすぐ身近にあるでしょう。

期間中の全8ステージを無事に終えることが出来ました。この公演の上演に尽力して頂いた全ての方に、そしてコロナ禍にも関わらずいらして頂いたお客様に心より感謝を申し上げます。

(10月9日～17日 川崎市アートセンター)

おんまち・みぞのくちライブ 「ドレミファ♪ミュートン ～ハロウィンキッズライブ～」



Photo by Taku Watanabe

みぞのくち新都心(株)と「音楽のまち・かわさき」推進協議会が、溝の口駅前のノクティ2で月に一度開催するフリーライブ「おんまち・みぞのくちライブ」。感染症による数回の中止を経て開催となった10月は、会場で簡単にタンバリンを作れる材料を配り、親子で参加できるライブを実施しました。出演は、かわさきFMの番組「かわさきショウタイム コスギスイッチON!」でパーソナリティを務める「DJ Keiko」、「るのおねえさん」、「自称・夢見ヶ崎動物公園専属アイドルGABU」の3組です。ハロウィンの時期にぴったりのストーリー仕立てのステージを披露しました。子ども達は、お馴染みの曲に合わせてタンバリンを叩き、楽しんでいる様子でした。

(10月16日 ノクティ2 屋上広場)

第5回アマチュア名人会



東海道かわさき宿寄席「アマチュア名人会」は、交流館で定期的に自主公演を開催している、社会人落語家団体「かながわ楽笑会」「いつかはむさし名人会」「笑吉一座」の協力により開催している落語会です。

本公演も今回で5回目を迎えましたが、毎回定員を超える申し込みがあり、多くの方に興味を持ってもらえる行事に成長したことが分かります。

当日の公演は、落語のほかにも、南京玉すだれ等バリエーション豊かな演目が披露され、来場された皆さんから、「社会人落語家とは思えないほど上手だった」や、「今後もこの公演を続けて欲しい」など、多くの声が寄せられました。演者の方々も、お客さんからの反応が良い刺激となると、次回への意気込みを高めており、来場者だけでなく演者にも楽しさと活力を与えるイベントとなっているようです。

(10月17日 東海道かわさき宿交流館)

名曲全集第170回



没後230年のモーツァルトへの敬意を含めて、最後の作品となった「世界三大レクイエム」を披露。東響＆ノットのモーツァルト「レクイエム」に賛否両論、大きな反響をいただきました。ニコ響の配信も入り、多くの方にご視聴いただきました。

【お客様の声より】

- すばらしい演奏でした。レクイエムは、途中に挟まれたリゲティの曲によって、別次元の作品に生まれ変わったようでした。リン(鈴)を鳴らしたのは、ノットさんのアイデアだったのでしょうか。大変効果的だったと思います。
- ノットさんらしい面白い組み合わせの選曲だったと思う。リゲティの挿入は他では聴けない珍しいことで興味深かった。コーラスも少人数で大健闘でした。
- ノット音楽監督の攻めの姿勢に東響が応えた素晴らしい演奏。モーツァルトオリジナル部分の凄さが際立っていました。

(10月24日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

第13回狂言全集



「人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさ。狂言の哲学がここにある。」をテーマに、現代に残る狂言約200番の中から、主要な作品をお届けしていくシリーズ。1番目は、男とすっぱが茶壺を取り合い目代へ説明する姿が滑稽な『茶壺』。2番目は、主人の三つ成りの柑子を勘違いし全て食べてしまった太郎冠者があれこれ言い訳をする『柑子』。3番目は、大酒飲みのお悪太郎が酔っぱらって寝ている時に聞いた伯父の言葉を仏のお告げと信じ込み出家を決心する『悪太郎』。そして、出演した東次郎師によるお話、3演目の解説では、お客様が深く傾きながら聞いている様子が見受けられました。最後には『鐘の音』の小舞を披露していただきました。

【お客様の声より】

- 今まで見たものの中で一番楽しく感動しました。同じ演目でも演ずる人で全然違うものだと思います。解説も大変興味深く、小舞も大迫力でした。来て本当に良かったです。(50代/男性)
- 初めて観たのですが、こんなに笑って楽しめるものとは知りませんでした。ユーモアの感覚がとても気に入ったので日常に取り入れたいと思いました。お話を聞いて、背後に日本人らしい感性が生きているのだと知りました。(40代/男性)

(10月30日 川崎能楽堂)

坂本九ランド



Photo by Taku Watanabe

(株)川崎フロンターレがホームゲームにあわせ、川崎市出身の歌手、坂本九さん生誕80周年を記念する「坂本九ランド」を開催しました。会場には坂本九さんの音楽と「キュー」に関連する多数のイベントが集結。「音楽のまち・かわさき」推進協議会が出展した「手作り楽器ワー九ショップ」では、紙皿とどんぐりを使ったタンバリンを作りました。川崎市消防音楽隊とカラーガード隊によるパレードでは、手作りタンバリンを持った子ども達も参加し、賑やかに「上を向いて歩こう」を奏でました。さらに、かわさきジャズ実行委員会によるJAZZライブでは、今年のキーアーティスト「ジョニコロ」が坂本九さんの楽曲やオリジナルソングを披露するなど、場内には終始九さんの名曲が流れ、多くの人で賑わいました。当日は川崎フロンターレのJ1リーグ優勝も決まり、晴れやかな1日となりました。

(11月3日 等々力競技場周辺イベント会場)



アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルの超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



〒210-0007
 川崎市川崎区駅前本町12-1
 タワーパーク3F
[アクセス]
 JR川崎駅北口東直結、
 京急川崎駅より徒歩2分



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1か月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

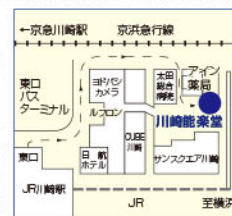
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
[アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
[アクセス] JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
[アクセス] 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

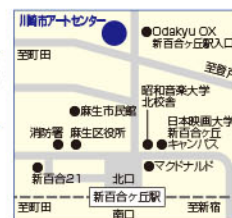
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
[アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>
[アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>
[アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2021.12

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日、12月29日(水)～1月3日(月)	第1展示室								西陣美術織伊藤若冲展(織物) 12月8日(水)～12日(日)																								
	第2展示室		木美会展(絵画) 11月30日(火)～12月5日(日)						羽田フォトクラブ水曜会写真展 12月7日(火)～12日(日)																								
	第3展示室																																
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間																																	
ミュージアム川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】12月20日(月)、29日(水)、30日(木)、31日(土)																																	
川崎市市民ミュージアム 第55回かわさき市美術展(平面、彫刻・立体造形、工芸、書、写真) 入選作品展(全部門):11月26日(金)～12月2日(木) 入賞作品展(全部門):12月4日(土)～12月11日(土)																																	
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスクایتワー1、2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(水)～1月3日(月)																																	
ほけびんクラブ展(写真) 11月26日(金)～12月1日(水)																																	
夢見絵画会展(水彩画、パステル画) 12月3日(金)～8日(水)																																	
彩会展(絵画) 12月17日(金)～22日(水)※20日休館																																	
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、12月29日(水)～1月3日(月)																																	
宮前区役所地域振興課 第15回フォトコンテスト 11月26日(金)～12月1日(水)																																	
宮前区役所地域振興課 宮前地区青少年作品展 入賞作品展(絵画・書道) 12月4日(土)～5日(日)																																	
宮崎6丁目自治会 ふれあい文化祭(写真・絵画・手芸) 12月11日(土)～12日(日)																																	
日曜アトリエ 作品展(水彩画) 12月17日(金)～23日(木)※20日休館																																	
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】月曜日(1月10日を除く) 12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)																																	
企画展																																	
戦後デザイン運動の原点 — デザインコミッティーの人々とその軌跡 2021年10月23日(土)～2022年1月16日(日) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																	
常設展																																	
「生誕110周年 ベラボーな岡本太郎」展 2021年10月15日(金)～2022年1月16日(日) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																	
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、12月29日(水)～1月3日(月)																																	
フォトクラブ多摩 第6回写真展 12月3日(金)～8日(水)																																	
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、12月29日(水)～1月3日(月)																																	
第21回 墨水会作品展(水墨画) 11月26日(金)～12月1日(水)																																	
梨絵の会 油絵作品展 12月3日(金)～8日(水)																																	
青の会・山口台 作品展(絵画) 12月10日(金)～15日(水)																																	
新ゆり絵画研究会水彩画作品展第18回 12月17日(金)～22日(水)※20日休館																																	
川崎市経済労働局 第57回川崎市消費生活展(展示) 12月24日(金)～27日(月)																																	

18日(土)、19日(日)は
アートワークショップ
同時開催

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、休館させていただきます。

企画展 / 2022年2月3日(木)～2月16日(水)

「鉄道操車場物語 ―新鶴見から塩浜へ―」

会場 / ミューザ川崎シンフォニーホール 4階

企画展示室・研修室4

開場時間 / 9:30～17:00(最終入場16:30)

主催 / 川崎市市民ミュージアム

観覧料
無料



関連イベント

「川崎の鉄道操車場
―今昔めぐり―(オンライン)」

[配信期間] 11月16日(火)10:00～2022年2月16日(水)16:00

川崎市市民ミュージアムのHP上で配信

[講師] 高嶋 修一(青山学院大学教授)

鈴木 勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)

URL / <https://www.kawasaki-museum.jp/event/24252/>

新川崎から川崎臨海部をめぐり、川崎の貨物線と操車場の過去と現在の姿を探っていきます。2022年2月に開催する企画展「鉄道操車場物語 ―新鶴見から塩浜へ―」の予習として、ぜひご覧ください。



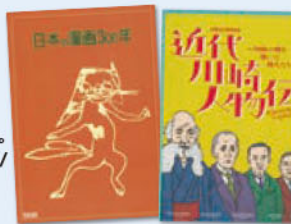
〈川崎市市民ミュージアム オンラインショップ〉

図録「日本の漫画300年」は、漫画が広く庶民のものとなっていた時代を原点と捉え、300年にわたる漫画文化の広がりをご覧ください。

図録「市制90周年記念 近代川崎人物伝」は、近代川崎の発展の礎を築いた先人にスポットを当て伝説的人物の姿から近代川崎の歩みを振り返っています。他にも過去に開催した展覧会の図録や地域史料など、約190種類のアイテムを販売中です。

- 「日本の漫画300年」¥1,885(税込)
- 「市制90周年記念 近代川崎人物伝」¥814(税込)

※詳細は当館ホームページをご覧ください。
<https://www.kawasaki-museum.jp/shop/>
●ホームページ・Twitter・Facebook・Instagramにて情報発信中



ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 有料

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、開催内容が変更となる場合がございます。

企画展 / 2021年10月23日(土)～2022年1月16日(日)

「戦後デザイン運動の原点

―デザインコミッティーの人々とその軌跡」展

戦後の復興から間もない1950年代の東京。暮らしの中でデザインへの意識が高まりつつあった時期に、第10回ミラノトリエンナーレへの招聘を契機として「国際デザインコミッティー」(現・日本デザインコミッティー)は創立しました。創立メンバーには、建築家の丹下健三や吉阪隆正、清家清、デザイナーの剣持勇、柳宗理、渡辺力、亀倉雄策、評論家の勝見勝、浜口隆一、瀧口修造、写真家の石元泰博、画家の岡本太郎など多彩なジャンルの人々が集いました。

本展では、デザインコミッティーの活動とメンバーらの交流に焦点を当て、そこから生まれたコラボレーションにも注目します。柳宗理《バタフライズツール》や森正洋《G型しようゆさし》など時代を代表するプロダクトや旧東京都庁舎(1957)、香川県庁舎(1958)、世界デザイン会議(1960)、東京オリンピック(1964)での協働。デザイン・建築・美術などの領域を横断して生まれた作品、資料、エピソードの数々を紹介します。



常設展 / 2021年10月15日(金)～2022年1月16日(日)

「生誕110周年 ベラボーな岡本太郎」展

岡本太郎の代表作の一つとして知られる《太陽の塔》は、1970年に開催された日本万国博覧会(大阪万博)のテーマ館として作られました。万博のテーマ館プロデューサーに就任した太郎は、大阪万博のテーマ「人類の進歩と調和」に疑問を呈し「ベラボーなものを作る」と宣言。そしてモダニズムとは正反対の、太古の昔からそこに生えていたような「ベラボーな」塔を打ち立てるのです。

《太陽の塔》のみならず、太郎の生み出した作品と活動の幅そのものもまさに「ベラボーな」ものでした。絵画や彫刻のみならず、日用品や家具、建築に至るまで、ひとつの枠にとどまらない制作活動を行います。

本展では、岡本太郎生誕110周年に際し、《太陽の塔》をはじめとする太郎の「ベラボーな」作品とその軌跡をご紹介します。



《太陽の塔》1970年

展覧会料金等 ※企画展とのセット料金

一般1,000円(800円)、高・大学生・65歳以上800円(640円)中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

休館日:月曜日(1月10日を除く)、11月24日(水)、

12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)

その他イベント

TARO風オリジナル鳥をつくらう

太郎さんの作品の特徴を活かしながら、コラージュ(紙を切ったり貼ったり)した色紙を使って、ペーパークラフトの鳥を作ります。

●日時:11月28日(日)13:30～15:30

●対象:小学生 ●定員:8名 ※付き添いは原則1名

●場所:展示室、創作アトリエ ●料金:300円 ※付き添いは別途観覧料

●申込:電話受付(11/12(金)10:00から)、先着順



粘土で半立体(レリーフ)の絵をこねこね描こう!

岡本太郎は、旧東京都庁舎の壁にあった《日の壁》など多くの壁画を手がけました。太郎さんの壁画を鑑賞した後、紙粘土に色を混ぜ合わせ、でこぼこする絵をこねこね描きましょう!

●日時:12月12日(日)13:30～15:30

●対象:小学生～大人 ●定員:10名 ※付き添いは原則1名

●場所:展示室、創作アトリエ

●料金:500円+観覧料 ※中学生以下は観覧料無料

●申込:電話受付(11/26(金)10:00から)、先着順



美術館でフラワーレッスン Vol.15「新春の華やぎ〜和モダンなお正月アレンジ〜」

新年は和モダンな雰囲気のアレンジのプリザーブドアレンジを。モダンシックな器を使って、華やかな中にも落ち着いた作品を作ります。

●日時:12月11日(土)①10:30～12:00 ②14:00～15:30

●対象:どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)

●講師:重田 章子(日比谷花壇認定講師) ●定員:各回10名

●場所:創作アトリエ ●料金:材料費2,500円

●申込:電話受付(11/19(金)10:00から)、先着順



※その他、関連イベントは当館ホームページで随時お知らせします。
<https://www.taromuseum.jp>

多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966

【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(1月10日を除く)、11月24日(水)

12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)

<https://www.taromuseum.jp>

ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中





アルテリオ小劇場

しんゆりシアター劇団わが町第11回公演

「とんでもない大晦日～しんゆりクリスマス・キャロル～」

世界中で愛されているディケンズ作「クリスマス・キャロル」。劇団わが町でも2017年に上演し、好評を博しました。今回、再び本作を上演…ただし、舞台は大晦日の新百合ヶ丘！現在の日本に置き換えた翻案上演に挑みます。「自分が変われば世界は変わる」という原作のメッセージ、コロナ禍の今だからこそ感じる人とのつながりの大切さを丁寧に描きます。ご家族みなさんでお楽しみください。

2021年12月3日(金)～5日(日) ※開場は開演の30分前

3日(金)19:00開演

4日(土)13:00開演／18:00開演

5日(日)12:00開演／17:00開演

【スタッフ】原作:チャールズ・ディケンズ／翻案・脚色:ふじたあさや、原田亮／演出:ふじたあさや

【出演者】劇団わが町

【チケット】一般2,700円 学生2,200円 小学生1,500円

障がい者割引2,500円(窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)

(全席指定・税込)

※12月4日(土)13:00開演の回でライブ配信が決定！詳細はHPまで！



第97回

しんゆり寄席

毎月気軽に落語を楽しめると人気の定番企画「しんゆり寄席」。12月はゲスト真打に桂幸丸を迎えます。

福沢諭吉、田中角栄、樋口一葉など、近代の偉人を幸丸流に一席の噺に仕立て上げた面白くて為になると評判の桂幸丸の「偉人伝落語」。今回は「吉田茂伝」を披露。落語をこよなく愛したという吉田茂をどのような落語にしたのか、乞うご期待！しんゆり寄席世話人・桂米多朗、春風亭吉好、桂吉福も登場。

2021年12月18日(土)14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演】桂幸丸、桂米多朗、春風亭吉好、桂吉福

【チケット】一般2,200円 学生1,200円(窓口のみ、要証明) 小学生500円

2枚セット券3,900円(各回使い切り)

障がい者割引1,500円(窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)

リピーター割引1,650円(全席指定・税込)



桂幸丸



桂米多朗

★リピーター割引:前回ご来場時の半券ご提示でリピーター価格1,650円にてご鑑賞頂けます。

※窓口・電話のみ取扱い。 ※一般チケットの半券1枚に対し、リピーター割引1枚を一度のみご利用可能です。 ※セット券等は対象外です。

※2020年度の半券、半券紛失、ご持参忘れ等の場合はリピーター割引をご利用になれませんのでご注意ください。

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

●tel 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第2月曜日および年末年始12/29～1/3を除く)

●web <https://kawasaki-ac.jp/th/>

●窓口 9:00～19:30(原則毎月第2月曜日および年末年始12/29～1/3を除く)

お客様への
お願い

●ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。 ●発熱や咳の症状など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。

●新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。
※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せ下さい。

貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行なっております。演劇・ミュージカル・ダンス・コンサート・発表会・セミナーなど様々な形態でご利用頂くことができます。基本形式193席の客席を有する舞台に加え、大・中・小と広さの異なる3つの楽屋、作業場や楽屋代わりとしても利用可能な工房もございます。詳細は川崎市アートセンターHP <https://kawasaki-ac.jp/th/>をご覧ください。



『グレタ ひとりぼっちの挑戦』

11月下旬予定

2020年|スウェーデン|カラー|ビスタ|1h41|DCP

監督・脚本:ネイサン・グロスマン

出演:グレタ・トゥーンベリ、スヴァンテ・トゥーンベリ、アーノルド・シュワルツェネガー

“世界で最も影響力のある女性”に選出され、世界でもっとも有名な若き環境活動家グレタ・トゥーンベリの素顔に迫ったドキュメンタリー。気候変動に対する政府の無関心に抗議するため、15歳のグレタはたったひとりでストックホルムにある国会議事堂前に座り込み、学校ストライキを始めた。自作の看板を掲げ、リーフレットを配りながら通行人の質問にも丁寧に答えるグレタ。毎週金曜日に行っていたこの行動は「Fridays For Future(未来のための金曜日)」と名付けられ、世界中の若者たちにも次第に浸透。国内外へ広がる一大ムーブメントになっていく。



©2020 B-Reel Films AB. All rights reserved.

『草の響き』

11月下旬上映予定

2021年|日本|カラー|ビスタ|1h56|DCP|PG12

監督:斎藤久志

原作:佐藤泰志

出演:東出昌大、奈緒、大東駿介

心に失調をきたし、妻と2人で北海道に帰ってきた和雄は精神科医に勧められるまま治療のために街を走り始める。雨の日も、真夏の日も、ひたすら同じ道を走り、記録をつける。その繰り返しの中で、和雄の心はやがて平穏を見出ししていく。そんななか、彼は路上で出会った若者たちとふしぎな交流を持ち始めるが…。



©2021 HAKODATE CINEMA IRIS

『モーリタニアン 黒塗りの記録』

12月上映予定

2021年|イギリス|カラー|シネスコ|2h09|DCP

監督:ケヴィン・マクドナルド

出演:ジョディ・フォスター、タハール・ラヒム、ベネディクト・カンバーバッチ

2005年、弁護士のナンシーはアフリカのモーリタニアン州のモハメドゥの弁護を引き受ける。9.11の首謀者の1人として拘束された彼だが裁判は1度も開かれておらず、拘禁され何年も収容所で投獄生活を送っていた。ナンシーは「不当な拘禁」だとしてアメリカ政府を訴える。時を同じくして、テロへの鉄槌を望む政府から米軍にモハメドゥを死刑判決に処せとの命が下り、スチュアート中佐が起訴を担当する。真相を明らかにして闘うべく両サイドから徹底した調査の末、驚愕の真実に辿り着く…。



©2020 EROS INTERNATIONAL, PLC. ALL RIGHTS RESERVED.

『皮膚を売った男』

12月上映予定

2020年|チュニジア・フランス・ベルギー・スウェーデン・ドイツ・カタール・サウジアラビア|カラー|

シネスコ|1h44|DCP

監督・脚本:カウテール・ベン・ハニア

出演:ヤヤ・マヘイニ、ディア・リアン、ケーン・デ・ポーウ、モニカ・ベルッチ、ヴィム・デルボア

シリア難民のサムは、偶然出会った芸術家からある提案を受ける。それは大金と自由を手に入れる代わりに背中にタトゥーを施し、彼自身が「アート作品」になることだった。美術館に展示され世界を自由に行き来することが出来るようになったサムは、国境を越え離れ離れになっていた恋人に会いに行くのだが、思いもよらない事態が次々起こり、次第に精神を追い詰められていく。世界中から注目される男を待ち受ける運命とは。



©2020 - TANIT FILMS - CINETELFILMS - TWENTY TWENTY VISION - KWASSA FILMS - LAIKA FILM & TELEVISION - METAFORA PRODUCTIONS - FILM I VAST - ISTIQLAL FILMS - A.R.T - VOO & BE TV

*その他 上映作品

『MONOS 猿と呼ばれし者たち』、『スズさん ~昭和の家事と家族の物語』、『サウンド・オブ・メタル ~聞こえるということ~』、『サヨナラアメリカ』

『スウィート・シング』

12月上映予定

2020年|アメリカ|モノクロ・カラー|ビスタ|1h31|DCP|PG12

監督:アレクサンダー・ロックウェル

出演:ラナ・ロックウェル、ニコ・ロックウェル、ウィル・パットン、カリン・パーソンズ

『イン・ザ・スープ』でジム・ジャームッシュやタランティーノらとともに一世を風靡したアレクサンダー・ロックウェル監督25年ぶりの日本公開となる新作。普段は優しいが酒を飲むと人が変わる父アダム。家を出て行った母親イヴ。頼る大人がいないピリーとニコ姉弟。ある日アダムが強制入院させられピリーとニコは身寄りを失ってしまう。偶然出会った少年マリクとともに、彼らは逃走と冒険の旅に出る。ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門で最優秀作品賞を受賞。



©2019 BLACK HORSE PRODUCTIONS. ALL RIGHTS RESERVED

『恐るべき子供たち 4Kリストア版』

12月上映予定

1950年|フランス|モノクロ|スタンダード|1h47|DCP|PG12

監督:ジャン=ピエール・メルヴィル 原作:ジャン・コクトー

出演:ニコール・ステファーン、エドワード・デルミット、ルネー・コジマ

ある雪の日の夕方、子ども達の雪合戦が熱を帯びる中、ポールは密かに想いを寄せていた級友ダルジュロスの放った雪玉を受け倒れてしまう。怪我を負ったポールは自宅で療養することになるが、そこは姉エリザベートとの秘密の子ども部屋、他者の介入を決して許さない、危険な愛と戯れの世界だった。ジャン・コクトーの有名原作をジャン=ピエール・メルヴィル監督によって映画化した1950年の作品を4Kリストア版でリバイバル上映。



©1950 Carole Weiskeller (all rights reserved) Restoration in 4K in 2020 - ReallyLikeFilms

「そしてキアロスタミはつづく
デジタル・リマスター版特集上映」

12月上映予定

『友だちのうちはどこ?』に始まるジグザク道三部作や、カンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞した『桜桃の味』などで知られるイランを代表する巨匠アッバス・キアロスタミ監督。詩や写真でも才能を発揮していた彼の映画は人生の真実にあふれ、観たものの心に残り続けている。生誕80年の2020年にデジタル・リマスターされた7作品『トラベラー』(1974年)、『友だちのうちはどこ?』(1987年)、『ホームワーク』(1989年)、『そして人生はつづく』(1992年)、『オリーブの林をぬけて』(1994年)、『桜桃の味』(1997年)、『風が吹くまま』(1999年)を日替わりで上映する。



『友だちのうちはどこ?』©1987 KANON

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆チケット料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円
●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

◆各種割引デーあり ●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

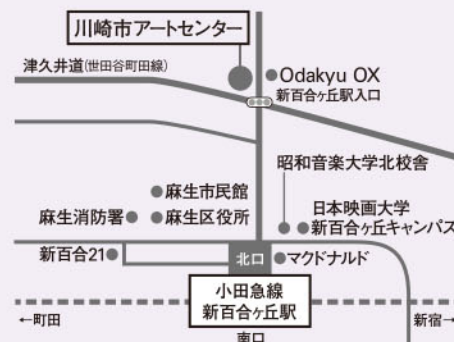
◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性があります。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

毎月 第三火曜日 のお楽しみ 2021 **ラゾーナ寄席**

第110回 2021年 12月21日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

- 会場…ラゾーナ川崎プラザソル
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出演…柳家権太楼・初音家左橋・柳家花飛・柳家左ん坊
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円
- 予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



柳家権太楼

狂言を楽しもう

野村万蔵による 芸能サロン

2022年1月22日(土)
14:00開演(13:30開場)

会場: 川崎能楽堂

入場料(全席指定):
正面席 3,500円
脇正面・中正面席 3,000円

狂言のお話 野村万蔵

狂言「^ろ蓮」野村 万禄

狂言「^{かくし}隠^{だぬき}狸」野村 万蔵

■チケット発売 2021年12月20日(月)10:00より発売(先着順) *全ての販売方法において座席選択が可能です。また、取扱い座席は全て共通です。

■販売方法

- | | |
|-----------|--|
| 電話申込 | ①川崎能楽堂 TEL.044-222-7995(10:00~17:00、水曜定休日)
②カンフェティ TEL.0120-240-540(平日10:00~18:00)
*①・②共にセブンイレブンでの支払・引取になります。*①・②共にサービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)がかかります。 |
| インターネット申込 | カンフェティ http://confetti-web.com/kbz_geinosaron/
*事前会員登録が必要です(登録無料)。*クレジット決済・セブンイレブン支払が選択でき、引取はセブンイレブンになります。
*サービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)がかかります。 |
| 窓口申込 | 川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37(10:00~17:00、水曜定休日)
*残数があれば12月21日(火)10:00より販売いたします。*支払いは現金のみになります。 |



カンフェティ

川崎市文化財団

主催◎公益財団法人 川崎市文化財団 〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 電話.044-272-7366/FAX.044-544-9647

後援◎「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後はご入場いただけません。また、新型コロナウイルスの影響により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

*新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。(詳細は川崎市文化財団ホームページをご確認ください。)

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan
<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647
<https://www.kbz.or.jp>
令和3年12月1日発行

川崎市文化財団

検索

